

水と緑と風薫る街  MINT CITY KOYO

高陽町商工会だより

発行:高陽町商工会

会長 水口 弘士
編集責任 広報委員会(委員長 加藤 宏之)

令和5年2月20日

発行

本所

広島市安佐北区深川5-21-21
TEL: 842-0186 FAX: 845-0939
E-mail: koyo@hint.or.jp

支所

広島市安佐北区白木町大字秋山2391-4
TEL: 828-0703 FAX: 828-1764

12月1日現在の会員数 1,131名

令和五年
新春講演会・新年互礼会
開催

令和五年新春講演会・新年互礼会が一月二十日(金)に八十二名の出席者の下、盛大に開催されました。

坂戸監事の軽妙な司会進行で講演会がスタートしました。

今年の講師は、元広島東洋カープ選手で現在野球解説者の天谷宗一郎さんと、同じく元広島東洋カープ選手で現在コーチの小窪哲也さんのお二人で自称カープ芸

人のボールボーイ佐竹さんの進行で対談形式で開催されました。天谷さんは、福井商業高等学校時代はバッテリーゲセン



スと俊足から「北陸のイチロー」と呼ばれ、二〇〇一年ドラフト指名でカープに入団。カープで十七年間プレーし、ホームランキャッチなど魅せる守備でファンに愛されました。野球解説者として活動しながら、野球教室などの普及活動も積極



的に行われています。一方、小窪さんは青学大から二〇〇七年ドラフト指名でカープに入団し十六・十七年には選手会長を務め、二十五年ぶりのリーグ優勝・連覇に貢献されました。

演題は『新井新監督の船出』で、チームの知り得ない裏話など、会場を巻き込んだトークが繰り広げられました。

第一部の講演会に引き続き、第二部は佐々木理事の司会により新年互礼会に移り、華やかなパーティー会場となりました。

水口会長の挨拶の後、入会周年表彰では、六十周年が三事業所、五十周年が五事業所、四十周年が六事業所、三十周年が十五事業所、二十周年が十事業所、十周年が八二事業所、計百二十一事業所と多くの事業所が受章されました。代表して五十周年表彰を受けた(有限会社芸備塗装代表取締役)永井拓也様が水口会長から

表彰状を授与された後、謝辞を述べられました。

宮田副会長の乾杯の音頭で宴がスタート。会員相互の交流も頻繁に行われ、山本副会長の中締めで盛会裏のうち、終宴となりました。

商工会役職員・会員の皆様のご活躍をお祈りします。

総務委員会委員長 新村 正則

水と緑と風薫る街



MINT CITY KOYO

まちづくり委員会報告

まちづくり委員会委員長 松下 仁

令和四年度高陽町商工会日帰り親睦旅行

十一月二十日(日)、日

帰り親睦旅行が開催されました。当日は雨も心配されましたが、秋晴れの中、会員八十名が参加されました。バス三台でまず向かった先が、東広島市にある「道の駅 西条のん太の酒蔵」。こちらの道の駅は七月十五日にオープンした新しい道の駅です。駐車場も広く施設も綺麗で、飲食ブースやキッチンカーもありました。物販ブースでは、地元西条のお酒や野菜なども販売しており、参加者もお買物を楽しまれておりました。その後、昼食会場の賀茂川荘へ。昼食会場では感染対策を取りながら、会員同士の親睦が深められたと思います。食事後は紅葉を観ながらの散歩や温泉施設でゆっくりされた方もいらっしゃいました。そして最後に向かったのが、「道の駅 湖畔の里 福富」。ここでもみなさんお土産などたくさん購入されていました。



今回の日帰り親睦旅行では、近場で行けて買物がいろいろできる場所をテーマに企画をまちづくり委員会が担当させていただきました。天気も良く久々にお会いする会員さんとの親睦を深めることができ、最高の気分転換になりました。

参加者のみなさま、事務局のみなさまありがとうございました。

記事 まちづくり委員会委員長 松下 仁

青年部報告

青年部部长 矢鋪遊也

青年部家族レクリエーション開催

十月二十三日

(日)に青年部で愛媛県フィッシングパーク大三島にて家族レクリエーションを開催しました。

寒さが心配される中、天候にも恵まれ、大人二十一名、子供十一名が参加しました。

フィッシング

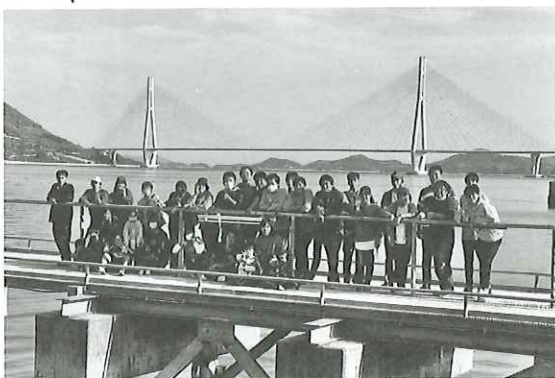
パーク大三島では、海上バーベキュー

のほか、海上釣り堀での釣りや桟橋でのサビキ釣りが楽しめ、普段釣りをすることのない子供たちも、スタッフさんの指導の下サビキ釣りや釣り堀を楽しんでいました。

釣った魚はその場でさばいていただき、お刺身で食べたりバーベキューで塩焼きにしたりと、大人も子供も皆おいしそうに食べていました。帰りには道の駅へ寄り、買い物を楽しみ、遊び疲れたのか、バスの中では皆さん夢の中でした。

普段はなかなか経験する機会のない海上でのバーベキューや釣りを楽しみ、お土産に子供たちが釣り堀で釣ったタイを持って帰ったりと、とても楽しく充実したイベントになりました。

記事 青年部 田邊 康一



女性部報告

女性部部长 大瀬戸紫苑子

女性部親睦事業 ～カープ観戦～

女性部恒例カープ観戦は、八月二十六日(金)三〇度超えの暑い日でした。カープピッチャーは玉村・・・ジャイアンツピッチャー山崎・・・のアナウンス。そこら辺りまでは、皆グラウンドを見ていました。

さあ、お弁当が来ました。「ビール下さい!!」「お茶下さい!!」

野球そっちのけ:「皆カープ見とるんね!!」時々しか見ていませんでしたが、その日のカープは負けでした。それでもいいんです。

総勢三八名汗いっぱいふきながら皆と飲んだビール。皆と食べた弁当・・・「ころげんのよ!!」熱女が老女を心配してくれます。何と幸せのことよ。

今年の夏も皆でカープへ行こう!!

記事 女性部 小西 忍子

第二十回婚活パーティー開催

十二月四日(日)、第二十回婚活パーティーが商工会館において開催されました。

開催当日の午前中から女性部の婚活委員や青年部の協力で会場作りを行いました。クリスマスが近いことから、会場は色とりどりのリースやクリスマスの小物で飾り、BGMと共に雰囲気盛り上げます。その後、十二時十五分から受付を開始し、やや緊張した面持ちの参加者が次々と集まり始めました。そして、会場内に掲示するプロフィール写真の撮影を行い、男女に分かれて開始時刻まで待機していただきました。その間に参加者同士が打ち解け、緊張も徐々にほぐれてきた様子でした。

今回は、新型コロナウイルス感染対策を行い、男

水と緑と風薫る街



MINT CITY KOYO

性・女性それぞれ十四名の参加となりました。

そして、待ちに待った開始時刻の十三時となり、女性が待つ二階会場に男性が一人ずつ入場し、ご対面。その後、順番に全員と話ができれば、三十分ごとに人が入れ替わるミニトークを行いました。初対面であるにも関わらず、どの席も話が盛り上がっていました。

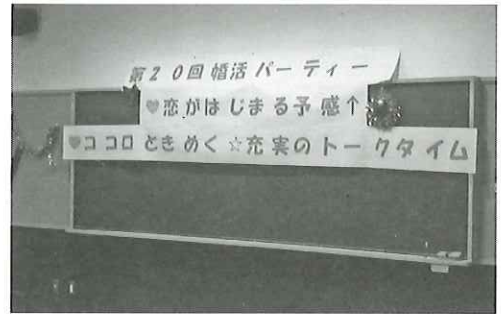
ミニトーク終了後は、話題をランダムに選んでのグループトークや自由に相手と話せるフリートークを経て、意中の人を固めてもらい、告白カードに記入していただきました。

結果を待つ間、婚活コーディネートより、結婚にたどり着くための心構えとポイントについてお話しさせていただきました。

そして、運命の結果発表：…今回はめでたく二組のカップルが誕生し、婚活パーティーは終了しました。

今回、二十回目の婚活パーティーを開催させていただきましたが、最近、男女とも婚活パーティー参加希望者が定員を上回る状況となっています。一方で国の統計によると、五十代で一度も結婚の経験がない独身男性は二割を超え、三人に一人は、生涯独身時代になりつつあり、深刻な状況となっています。地域社会の未来の活性化のために、一人でも未婚者が結婚されることを目的に出会いの架け橋になればと思っています。

記事 女性部副部長 赤崎 公美子



女性部「泊研修旅行」

令和四年度女性部一泊二日の研修旅行を十二月十八日(日)、十九日(月)の二日間十八名の参加で実施しました。行先は和歌山県です。

集合は広島駅新幹線口、七時五十七分発ののぞみに乗車し、まずは新大阪駅を目指し出発しました。

新幹線の車内は、早朝だったためか他のお客様は乗車されておらずほぼ貸し切り状態でした。そうこうしているとあつという間に新大阪駅に到着しました。

ここから、観光バスでガイドさんの説明を聞きながら和歌山県の湯浅醤油へ向かいました。湯浅醤油は日本における醤油発祥の地の一つとして知られており、明治十四年から杉樽を使った昔ながらの製法で醤油を製造・販売しておられます。工場の見学をした後に、日本料理横楠で昼食をとりました。

つぎは、約一時間バスで移動してアドベンチャーワールドに到着。ジャイアントパンダやペンギン、白クマなど海と陸の動物が自然のままに生きる姿を間近で見ることができました。

その後、宿泊場所である白浜温泉ホテルシーモアへ移動しました。ホテルは海沿いにあり、沈む夕日を見ながら温泉に浸かり日頃の疲れを癒しました。疲れが癒され元気になったところで皆さん楽しみの夕食です。海鮮を中心とした料理に舌鼓を打ちながら、参加者一人一人が十八番の曲を披露し、最後に参加者全員で、星影のワルツを熱唱し一日目が終わりました。



りました。

二日目は、宿泊場所から近くにある千畳敷・三段壁を見学。荒波に浸食され作られた豪快な断崖を見て「自然の力」目の当たりにしました。その後、とれとれ市場に移動し昼食を取り梅干館へ向かいました。梅干館では、梅干し工場の見学や梅干しづくりを体験しました。

両手に持ちきれないほどのお土産を持って十七時十分ののぞみ号で十九時三十七分に無事けが人も無く皆、帰宅の途につきました。

二日間の研修旅行で、みんなのコミュニケーションを取ることで、高陽町商工会女性部の輪がますます大きくなったと感じました。

記事 女性部副部長 平田 ミチエ

工業部報告

工業部部長 永井拓也

工業部視察研修旅行

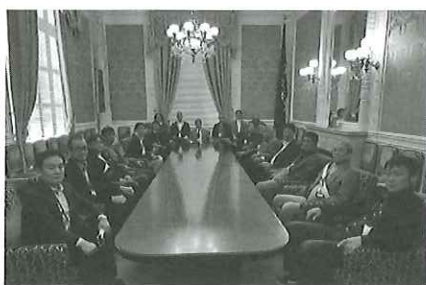
十月三十日(日)から三十一日(月)にかけて、東京方面へ視察研修旅行に行っていました。

コロナ禍の感染状況等により、これまで視察先の選定等が難しく、やむを得ず延期としましたが、今年度、二年ぶりの開催が実現できました。

私自身、工業部部長を仰せつかり、初めての視察研修旅行でもあり、楽しみにしておりました。

視察先として、東京消防庁・消防博物館、浅草寺、首都圏外郭放水路、東京ソラマチ、国会議事堂、羽田空港ANA機体工場の見学を行いました。

東京の安全と安心を進める消防がまるごとわかる



水と緑と風薫る街



MINT CITY KOYO

広報・教育施設で、消防に関する資料、書籍、消火道具、消防ポンプ、消防活動資器材などの実物が展示されており、参加者の中には消防団員も多数おられ、興味深く見学させていただきました。

首都圏外郭放水路は、洪水を防ぐために建設された世界最大級の地下放水路です。地下神殿と言われ、圧倒的なスケールの大きさと、神秘的な雰囲気魅了されました。

国会議事堂は日本の歴史的建造物で圧倒されました。テレビニュースで見ると、国会中継の場、衆議院議場などを見学し、一生に一度は行ってみたい所と感じ、とても貴重な体験ができました。

参加者の中でも、一番楽しみにされていた方が多かった、ANA機体工場見学。

安全運航を支える整備部門の見学ツアー。本物の飛行機を間近に見ながら、整備士の『安全』に向き合う姿勢を見学でき、大変貴重な体験でした。

二日間でのハードスケジュールな工程でしたが、事故もなく天候にも恵まれ、とても充実した視察研修旅行を終えることができました。

来年度もさらに魅力的な研修旅行を計画し、多くの皆様のご参加をお待ちしております。

記事 工業部部長 永井 拓也

工業部企業訪問

十二月二日（金）深川にある研削砥石製造の株式会社クレターさんを工業部員九名事務局一名で訪問させて頂きました。

昭和十五年に上天満町にて中国精砥所を創業され、原爆投下による工場焼失で業務中断も昭和二十六年に錦町で東洋砥石株式会社を設立し再開。昭和四十五年に現在の深川に移転されてこられました。昭和四十八年に社名を株式会社クレターに変更。創業より培った高い技術力とノウハウで、特殊

な製品に特化した研削砥石を製造されています。

限られた時間の中、西川社長に原料・製造ライン等を説明しながら案内頂き、業界動向や製品の使用場所等・部員からの質問にも事細かくご教授下さいました。また、敷地内でされている陶芸教室の建物内も見学させて頂きました。

企業訪問後は、瀬戸料理仕出しななかおさんにて当年及び次年の行事について会議し、終了後は部員十四名、訪問先の西川社長、水口会長、事務局職員も参加し忘年会を開催致しました。西川社長とも楽しく歓談でき、今後も高陽町商工会員として交流が深まりそうです。

記事 工業部 副部長 竹下 達矢

商業部報告

商業部部長 小野 慎治

『第二回高陽・白木こどもフェスタ』開催

去る十一月三日（木・祝）、フジグラン高陽ふれあい広場にて第二回『高陽・白木こどもフェスタ』を開催しました。

このこどもフェスタは、地元の企業を知っていただくとともに、地域の将来を担う子ども達に仕事体験を通して、仕事をするうえで必要な知識や人との接し方について学んでもらい、働くことの意義を理解してもらうという事を目的として企画いたしました。

新型コロナウイルスの影響によって人が集まるイベントを開催することが出来ず、初めての開催と

なった令和元年の開催から三年間の期間が開いてしまいました。

そのため、当時の事を思い出しながら手探りで準備し、新型コロナウイルスの感染拡大防止に配慮した新しいイベントのあり方も取り入れなくてはならないなどの苦労がありました。

会場内では地元の企業や公共機関、団体による二十四の職場体験や紹介のブースを設け、天候にも恵まれ、前回は大きく超える約三千人の来場者で賑わいました。体験した子ども達からは、実際にやってみて難しかった、とても勉強になった、また参加してみたいといった声が聞かれ、「地元の子ども達に働くことの意義を知って欲しい」「地元企業との交流を図る」という当イベントの目的は達成できたのではないかと感じています。

また、会場となったフジグラン高陽様はもちろん、当イベントの趣旨に賛同いただき、ボランティアとして参加していただいた地元金融機関や大学・高校の学生さんにも積極的に運営に関わっていただき、地域が一体となってイベントを盛り上げることが出来ました。改めまして、今回のフェスタに参加協力いただきました出展者の皆様、運営スタッフの方々にお礼を申し上げます。

来年も楽しい企画を準備して皆様のお越しをお待ちしております。

記事 高陽・白木こどもフェスタ実行委員会

委員長 石井 千景



水と緑と風薫る街 MINT CITY KOYO

白木まちおこし委員会報告

白木まちおこし委員会委員長 石飛 太士

『三次川西地区視察研修について』

十一月二十四日（木）、視察研修で三次市川西地区へ七名で行ってきました。

地域ビジョンと地域の拠点開設への取組みについて、自治会連合会の福永会長さんのお話を伺いました。

様々な地域の課題、問題を解決する為のビジョンをとにかく絵に描き、絵に書いた餅を実現させる為の苦労と行動は大変感心させられました。

ふるさとの宝を掘り起こし、田舎暮らしが楽しい里を目指すという事で、診療所と在宅介護支援施設を併設した多機能施設、旧校舎を利用し都市農村交流拠点や定住促進を狙ったほしはら山のがっこうと郷の駅を見学しましたが、

どちらもなんとか運営出来ているということでした。郷の駅はコンビニとAコープ、地元のコラボ店舗で、地元野菜や地元名産品なども取扱うコンビニでしたが、お昼時ということもあってか頻繁にお客さんがこられていて繁盛されていました。合わせ技で出来た川西ならではの店舗でした。

ここ川西は、住民の声に耳を傾け、それをリアルに実現されていくその行動力には頭の下がる思いでした。

その地域の成功体験を我が町に持ち込むという事



は、その地域の特性もありそう簡単には出来ないでしょうが、取り纏めの過程や、苦労を学べたことは今後に活かすことができると思います。

昼食は、当委員会の委員さんのご親戚が営まれている、三次市内にある老舗の『とんかつ和佳葉』さんで美味し頓カツで腹一杯になり帰路に着きました。

白木まちおこし委員会委員長 石飛 太士

広報委員会報告 広報委員会委員長 加藤宏之

ホームページリニューアルについて

十二月二十二日（木）十八時三〇分からお食事処鈴井にてホームページリニューアルについて委員会を開きその後、忘年会を開催しました。

これまで議論してきた内容をどのように進めていくか意見をまとめました。

情報化社会の進展により、企業や団体の広報活動が変化しています。ユーザーが簡単に情報源にアクセスし関心のある情報を入手できるようになっている現在、現会員の為の情報サイトにすることを明確にして目的の情報にアクセスしやすく分かりやすいものにしたいと考えています。

経営支援・事業者・地域に関する情報の掲載、講習会や研修会のご案内・お祭りや事業などのイベント情報を整理してページ間を巡回しやすく更新しやすいものにします。

また、高陽・白木の魅力をうまくPRしイメージを向上することで地域産品の消費の増加につながり地域にヒト・モノ・カネの好循環を生みだす効果が期待できます。

広報活動が、少しでも会員や地域の為になるように頑張りたいと思います。

記事 広報委員会委員長 加藤 宏之

事務局報告

事務局 上戸昭吾

田窪経営指導員

経営支援事例発表中国ブロック大会に出場

十月十七日

(月)、シエラ

トンゲランドホテル広島で開催された『令和4年度 経営支援事例発表中国ブロック大会』に当会の田窪経営指導員が広島県代表として出場しました。

発表を行ったのは、中国地方五県の子選会を突破した代表5名で、日ごろの取り組みやその成果について発表を行いました。田窪経営指導員は、『広島県初！白バラ牛乳専門店オープンに向けた販路開拓支援』をテーマに発表。牛乳宅配事業者が白バラ牛乳専門店をオープンし軌道に乗るまでのストーリーとそれに伴う経営支援について披露しました。

結果は、惜しくも最優秀賞は逃したものの、その支援事例は高く評価され、優秀賞に選ばれました。大会後に開催された懇親会では、発表を聞いた経営指導員に囲まれ、経営支援の手法について質問を受けるなど、活発な意見交換を行いました。

今回、この大会に参加し、職員の経営支援に対する熱い想いに触れ、多くの刺激を受けました。この成果を持ち帰り、これからの経営支援に活かしたいと思っています。

記事 事務局 堀田 良助



水と緑と風薫る街 MINT CITY KOYO

創業セミナー開催

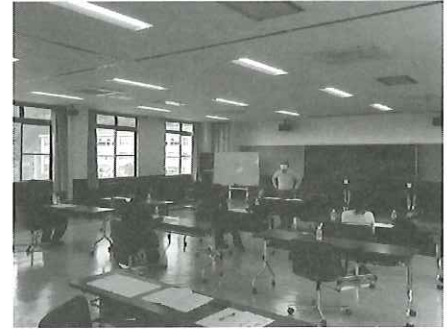
令和四年十一月七日（月）、十四日（月）の二日間のコースで「創業セミナー」を高陽町商工会館にて開催しました。

セミナーには有限会社ウエーブ経営コンサルタント藤田悠久雄氏を招聘し、六人の参加者が創業に向けての基礎知識について学び、事業計画を明確にされました。

一回目は創業の心構えや基礎知識、事業アイデア創出の方法について学びました。また、環境分析による事業アイデアの創出をする演習もありました。

二回目は売上高を確保する方法や事業概要の確立、販売計画の立て方、ビジネスプラン作成の方法について学びました。

参加者からは、「もつと早く学びたかった。」「またセミナーを開催してほしい。」「事業を拡大していく上での必要な知識を学ぶことができた。」「との感想がありました。」



記事 事務局 原田 光太郎

令和四年度 集団健康診断を実施

令和四年十月二十五日（火）、高陽町商工会館においてメディックス広島による毎年恒例の商工会員事業所役員・従業員を対象とした「集団健康診断」を実施しました。健康診断の会場では換気や消毒を行うなど、新型コロナウイルス感染症の感染予防対策に努めて実施され、今年度は八十一事業所、申込者数三百七十八名の方に集団検診を受診して頂きました。

労働安全衛生法では、健康の保持増進のための措置として、事業者・従業員に対して医師による健康診断を実施する義務を課しています。

従業員を雇用する事業者は、一年に一回の受診を義務づけており、健康診断の結果に基づき従業員の健康を保持するために必要な措置について、医師の意見を聴取し必要がある時は、就業場所の変更、作業の転換等の措置を講じなければなりません。

当商工会館での集団検診は、会員事業所、従業員の皆様の利用に当たっての利便性と健診に要する時間の短縮等を考慮し、皆様に役立てていただけるようにと始まった事業です。

午前九時から午後三時三十分まで予定されており、健診は、午前八時四十分からスタートし、利用いただきました会員事業所のご協力により、午前・午後ともスムーズに行う事が出来ました。

また、商工貯蓄共済にご加入いただいている方には助成金制度もありますので、今後も多くの会員事業所の皆さまに集団検診をご利用いただきますようお願い申し上げます。



記事 事務局 原田 光太郎



ご入会ありがとうございます。おかげ様で新しい仲間が増えました!!

新入会員紹介（入会期間 4年7月1日～4年12月31日）

事業所名	代表者氏名	地区名	業種	事業所名	代表者氏名	地区名	業種
喜連川設備	喜連川勝則	口田	一般管工事業	ハミングバード	服部信之	口田東	他に分類されない職別工事業
小橋石材	小橋太	小河原	石工品製造業	結婚相談所 結心	井元広伸	深川	結婚相談業、結婚式場紹介業
(特非)夢ハウス高陽	片山めぐみ	口田	その他の障害者福祉事業	大本祐子	永井祐子	口田	他に分類されない専門サービス業
(株) 共生	竹林浩紀	口田東	その他の障害者福祉事業	Dロード	福留和聖	亀崎	一般貨物自動車運送業
(株) 吉栄	吉永篤史	落合東	はつり・解体工事業	(株) ころーど	長澤直弘	口田東	自動車一般整備業
ラベンダー	笠原啓了	落合東	中古自動車小売業	ツルタ工業	鶴田巧	亀崎	とび工事業
百愛産業	浅枝修司	口田	遊漁船業	アール工房	吉和賢二	地区外	看板・標識機製造業
ハッピーカーズ広島北店	舩川直久	亀崎	中古自動車小売業	Lana hair	木村広成	倉掛	美容業
(株) HOPE 電気	植井武志	倉掛	電気配線工事業	(有) 伸陽	矢部修	高南	
メイト(同)	川合修三	真亀	塗装工事業	マツムラ建設	松村裕志	倉掛	舗装工事業
(株) R-type	澤隆司	地区外	上水道業	森川武	森川武	井原	一般電気工事業
永野タクシー	永野雄二	口田	一般乗用旅客自動車運送業				